

適切な救命処置により、尊い命が救われました！

～ 港北消防署長から感謝状を贈呈します ～

港北区で発生した救急事案において心肺停止状態となった方に、その場に居合わせたスポーツクラブコーチ・スタッフ等が連携して救命処置を行い、尊い命が救われました。

その迅速かつ適切な行動に対し、港北消防署長から感謝状を贈呈します。

1 日時

令和5年7月20日（木）

午前11時00分から11時30分まで

2 場所

港北区役所4階 特別会議室

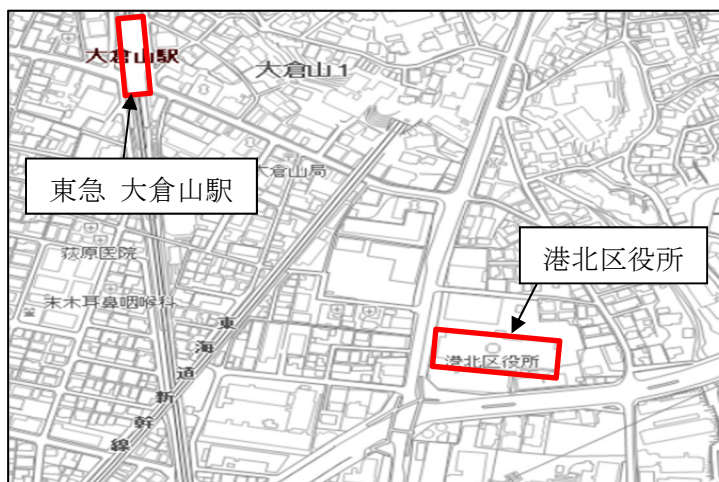
港北区大豆戸町26番地1

※ 東急東横線「大倉山駅」下車徒歩7分

3 被贈呈者

6名

田中 智則 様	(一般社団法人F・マリノススポーツクラブスタッフ)
戸塚 朗仁 様	(一般社団法人F・マリノススポーツクラブコーチ)
藤本 淳吾 様	(一般社団法人F・マリノススポーツクラブコーチ)
内田 晃仁 様	
景山 望 様	
倉光 陽司 様	



4 功績概要

令和5年6月10日（土）午後1時40分頃、港北区内のスポーツ施設（しんよこフットボールパーク）において、一般社団法人F・マリノススポーツクラブによるサッカーイベントの最中に、イベント参加者の男性がグラウンド上で突然倒れ、意識がなくなり、心肺停止状態になりました。その場に居合わせた被贈呈者の6名が中心となって連携し、119番通報、心臓マッサージを実施するとともに、施設内にあったAEDを現場に搬送し電気ショックを2回行い、意識を回復させ、到着した救急隊に引き継ぎました。

5 取材について

取材を希望される場合は、贈呈式当日の午前10時45分までに現地にお越しくください。

お問合せ先

消防局港北消防署警防課長 久保 竜夫 Tel 045-546-0119